

C 次の文章を読んで、問題15～問題20に答えなさい。

この部分については著作権上の理由により公開できません

この部分については著作権上の理由により公開できません。

**問題 15** 傍線部A～Cを漢字に直した場合、正しい組合せとして、最も妥当なものはどれか。

- |   |   |    |   |    |   |    |
|---|---|----|---|----|---|----|
| ① | A | 空礎 | B | 起扱 | C | 環境 |
| ② | A | 空疎 | B | 起拳 | C | 環境 |
| ③ | A | 空疎 | B | 起居 | C | 環境 |
| ④ | A | 空礎 | B | 起居 | C | 環境 |
| ⑤ | A | 空粗 | B | 起拳 | C | 慣境 |

**問題 16** 空欄アに入れるのに適当な語として、最も妥当なものはどれか。

- ① 細分化
- ② 専門化
- ③ 体系化
- ④ 平均化
- ⑤ 文明化

**問題 17** 傍線部(1)「どんな天才でも、くむずかしくなった。」とあるが、筆者がこのように考える理由として、最も妥当なものはどれか。

- ① 知識の専門化のなかで、人間が細分化され人間性が失われて行く時代だから。
- ② 知識の獲得にもかかわらず、共通の常識から次第に隔絶して行く時代だから。
- ③ いかなる人も日常生活を専門化して生きることができず、平凡な時代だから。
- ④ 人々が文明人としての常識を欠きながらも、統一的な人間になる時代だから。
- ⑤ 人間が生きる意味を自分の生活の了解のなかで明瞭に認識できる時代だから。

**問題 18** 傍線部(2)「それ」とは、本文の第四段落までに示されている中で、最も妥当なもの  
はどれか。

- ① 人間が知り、人間が作るものすべてに「文明」とか「文化」とかいう名前をつけること。
- ② 人間が絶対的な立場に立って、あらゆる世界に対してそれを同一の言葉で体系化すること。
- ③ 人間が人生とはどのようなことかということを暗黙の了解において感じとめていること。
- ④ 人間が専門化の時代にあって、社会生活から次第に離れて行き孤独な人生を楽しむこと。
- ⑤ 人間が専門知識を自ずと身につけ、平均的な高等教育を受けることを無意味に思うこと。

**問題 19** 「空欄」に当てはまる語句として、最も妥当なものはどれか。

- ① 共通の感覚を言葉によって回復させる仕事
- ② 本来の一般的教養の意義を確認する仕事
- ③ 暗黙の了解をあたえて十分に吟味する仕事
- ④ 過去の事実を確かめ冷静に回想する仕事
- ⑤ 生活の実感をもって論理的に表現する仕事

**問題 20** 本文の表題として、最も妥当なものはどれか。

- ① 批評の復権
- ② 感性の変革
- ③ 生活の虚実
- ④ 文明と批評
- ⑤ 現代の様式